

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラス新所沢教室			
○保護者評価実施期間	令和7年12月1日 ～ 令和7年12月31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5 5 名	(回答者数)	4 0 名
○従業者評価実施期間	令和7年12月22日 ～ 令和8年1月7日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4 名	(回答者数)	4 名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月9日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ハッピーテラスの週間テーマに応じた多様なプログラム（トレーニング）と、全員が楽しめるような多様なイベント活動を提供し、楽しく通所できる環境を整えられている。	生徒や保護者の要望を聞き、支援目標と照らし合わせ、楽しく取り組むことができるようにしている。季節や時事なども積極的に取り入れ、学びながら楽しめるようにしている。	生徒企画の活動を増やし、自分たちで考える力を伸ばし、話し合いをすることでコミュニケーションスキルを伸ばしていけるようにすることを目的として、主体的な活動を通して楽しみ、やりがいをもって参加できるよう取り組んでいる。
2	毎月発行している月次短信（ふりかえり）を通して、報告を定期的に行っている。	成長したこと、楽しんで参加できていること、困り感など、自主通所をしていて送迎時の口頭でのフィードバックを毎回は行っていない保護者にも様子が伝わるように作成している。	支援スキルの向上をはかるための研修や、個別支援計画作成スキルを向上させるための研修をこれまで以上に充実させていき、指導員全体のさらなるスキルアップを目指す。
3	学期ごとの定期面談を実施している。要望のある方には随時個別面談を実施し、関わり方や進路の相談を実施している。	来所が難しい場合には電話での相談も行い、定期的な面談を必ず実施できるようにしている。要望を聞く、助言をする等で、困り感になるべく少なくなるよう意識している。	様々な他機関との連携を通して、在学中だけでなく卒業後のバトンパスがスムーズになるようにしている。今後さらに連携先を増やし、提供できる情報を充実させていきたい。実際に訪問する機会を積極的に設けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会、研修・勉強会といった、保護者向けのプログラムが不足している。	コロナ禍で中止したことにより、再開することができていない。その間に利用者層にも大きく変化があり、要望の取りまとめや、企画に時間を要していることで、再開に至らない。他機関の研修会は積極的に案内しているが、十分でない。	面談やアンケート等を通して要望のある研修会や交流会など、実施できるように計画的に取り組んでいく必要がある。
2	以前は充足していた人員が補充できていないため、臨時休業日を設けて対応している。	採用活動をよりいっそう強化し、利用者・保護者に満足度の高い支援ができる職員を採用していきたいと考えるが、資格を持ち、意欲を持って働ける人材を確保することができていない。条件に合う求職者が少なく、応募自体がない時期も多いためと考える。	求人サービスや、自社のホームページの機能強化、またインスタグラムを使った広報活動を通して、良い人材をなるべく早く確保し、日祝のみ休業という運営方法にもどしていけるようにしたいと考える。
3			